

実験実習機器センター LAS1000でBAS2000のデータを使うために

1999年10月20日

永らく使われてきたBAS2000ですが、もう年が年なものであちこちガタが来はじめています。特に高精細プリンタとして接続してある PICTRO2000は、可動部分の劣化が激しく、頻繁にエラーを出して印刷に失敗するようになってしまいました。しかも、困ったことにBAS2000は2000年問題をクリアしていないので、来年以降いつまで動いてくれるか、予断を許さない状況です。

さいわい、すぐ近くに同じFUJIのLAS1000があってPICTRO3000も繋がっていることですし、こちらに画像を転送してImageGaugeを使えば、解析や印刷も楽に出来るし、ついでに解析結果の数値の使い回しもチョー簡単になります。必要な作業手順を検討してみましたので御覧ください。

1. ファイルの転送

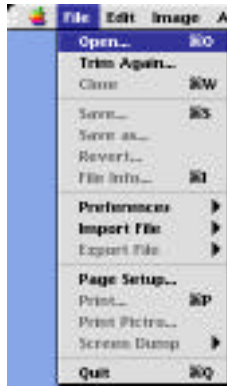
基本設定はすべて済ませてありますので、アップルメニューから「BAS2000」を開いて下さい。BAS2000のimgディレクトリの一覧が出てきます。ディレクトリの中身を見たければダブルクリックすればいいですし、欲しいファイルを見つけたら、クリックで選択してデスクトップにドラッグするとか「Remote」メニューから「Get Selection」するとか、簡単に転送できます。

ここで、.imgの拡張子がついたファイルが画像本体、.infの拡張子がついたファイルは画像のサイズや解像度の情報が入ったテキストファイルです。画像ファイルはもちろん、テキストファイルも後で使いますので、必ずセットで転送してくるようにして下さい。



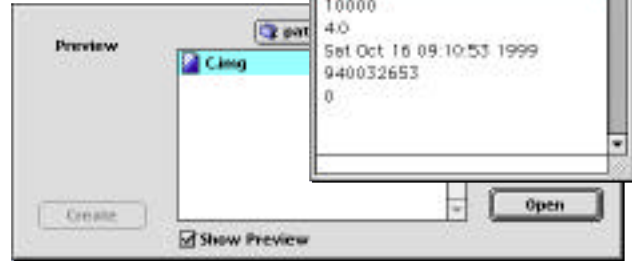
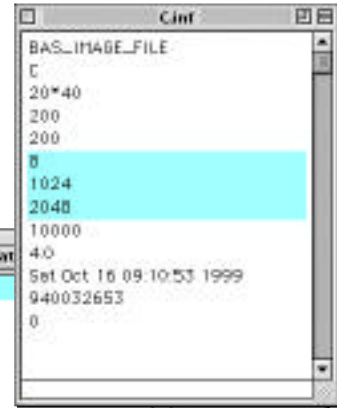
II. ImageGauge起動、画像読み込み

ImageGaugeの起動については、今さら説明するまでもないでしょう。アップルメニューから「LAS1000解析ソフト」を開くだけです。



重要なのはここからです。図のように「File」「Open...」と選んでいきますが、この時、.imgファイルと同じフォルダに、.infファイルが存在する必要があります。画像の縦横サイズや解像度はこちらに書いてあるからです。例として一つ挙げますと、右の図のC.infを読むと、この画像が20cm X 40cmのプレートを200 μ m x 200 μ mの解像度で8bitモード(256色)で読んだ、横1024dot縦2048dotの画像であることがわかるわけです。Image GaugeやBASstationは、.imgファイル

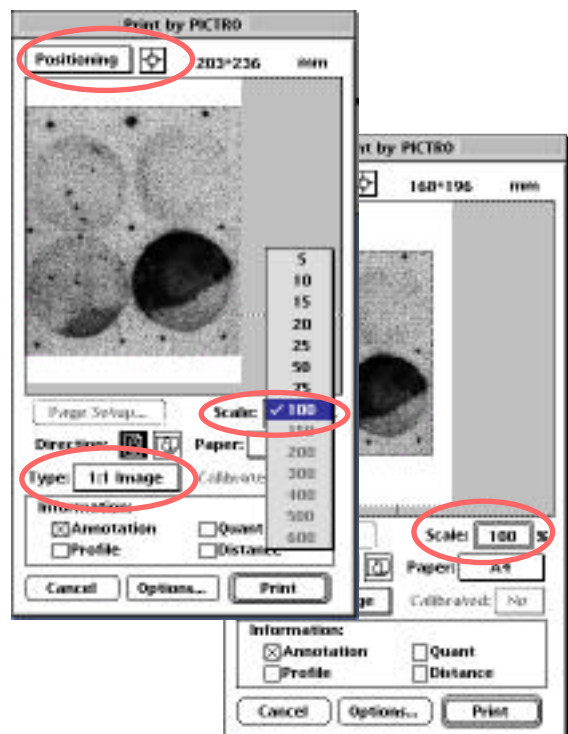
を読み出す時に、同時に.infファイルを読んで、必要な情報を自動的に入手してくれているというわけです。ちなみにこの.infファイル、ファイルオープンのダイアログでは表示されませんので焦らないようにして下さい。



III. 印刷の設定

さて、読み込んでしまえばあとは好きなように解析すればいいんですが、意外と需要の多い「原寸大の印刷」というヤツを試してみましょう。

「File」メニューから、「Print...」や「Print Pictro...」を選んだ時、おせっかいなソフトウェアはとりあえず今選んでいる紙に一番大きく印刷されるようにScaleの値を調整してくれます。これを100%に戻して下さい。100%にできない場合は、印刷可能な範囲よりも大きな画像を扱っているということなので、少しトリミングしないとイケません。上の方の「Positioning」を切り替えると「Trimming」になりますので、適当に削ってしまいましょう。これでOKです。

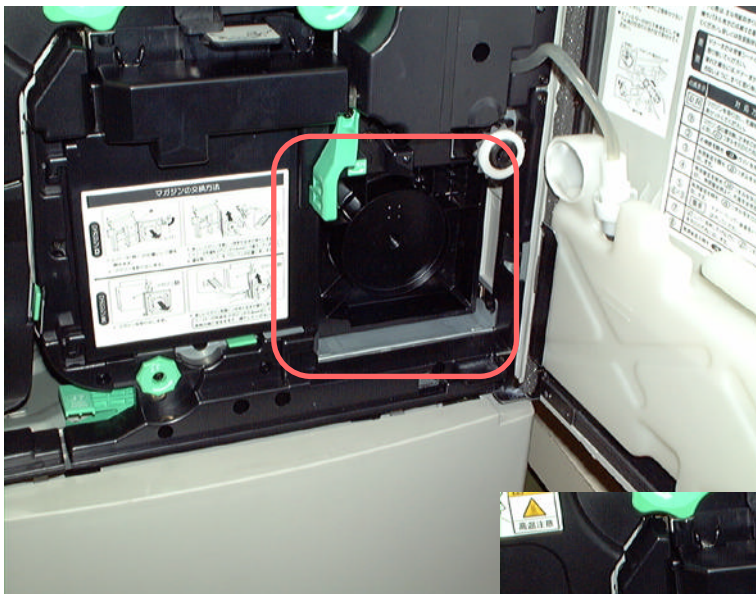


IV. OHPシートのセット

そうそう、OHPシートに印刷したいという需要も多いですから、ついでに Pictrography 3000にOHPシートをセットする方法も解説しておきます。

この写真は、Pictrography 3000の光沢紙とOHPシートのマガジンで、青いラベルでSGと書いてあるのが光沢紙(Standard Grossy)、赤いラベルでTPと書いてあるのがOHPシート(TransParency)です。それぞれ左下に2cmくらい紙の先が見えているのがおわかりでしょうか。これ、マガジンの中に入り込んだらどうしようもなくなっちゃいますので取り扱いにはご注意ください。

下の2枚の写真はマガジンを交換しているところです。マガジンの隣に交換方法を書いたシールが貼ってありますので参考にしてください。とはいっても、今入ってるのを引き出して、紙の先が折れ曲がったりしないように気を使いながら、新しいマガジンを押し込むだけです。



なお、OHPシートを使った後は、必ず自分で光沢紙に戻して下さい。次の人に迷惑を掛けないためのささやかな心遣いとして、よろしくをお願いします。

